

発行日 令和2年3月25日

発行元：駒岡地区社会福祉協議会 小塚邦夫

各地の桜も開花し、春爛漫の季節を迎えました。

日頃より地区社協活動にご理解ご協力を頂きまして有り難うございます。

世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症ですが「不要、不急」の外出は控え、「手洗い」をこまめにしっかりとやり「咳やくしゃみの飛沫」を受けないようにマスクや、ハンカチなどで防ぎ、しっかり食べ、たっぷり睡眠を取り免疫力をあげる様にし予防を心がけ感染拡大しないようにしたいものです。

駒岡地区社協今年度の事業活動を報告します

1、 定期総会開催 令和元年5月25日中町会館に於いて開催しました。

2、 広報事業

- 1) 令和元年9月25日「地区社協たより」第17号発行
令和2年3月25日「地区社協たより」第18号発行
- 2) 鶴見区社協ホームページに第17号UP済です
第18号はUP依頼中です



検索してみてください！
鶴見区マスコットわっ君

<http://www.yturumi-shakyo.jp/works/chiku/15komaoka.html> 「鶴見区社協HPアドレス」

3、 地域住民交流事業

- 1) 敬老慰安祝賀会 令和元年9月15日連合町会、民生児童委員会協賛で行いました。
- 2) 一人暮らし高齢者対象昼食会「きらく会」を7回開催しました。
令和元年4月、6月、11月、12月、
令和2年1月、2月の第2水曜日に開催しました。
- 3) 高齢者対象 「水曜茶サロン」及び
「ピンピン体操」サークルに助成しました
- 4) 駒岡連合主催秋の大運動会 台風19号の影響で中止となった
◎令和元年11月24日保健推進委員会主催の健歩会共催と助成



5) 地域支援作業所及び鶴見養護学校の作品を購入しました。

9月15日開催の敬老会参加者にお土産として差し上げました。

6) ふれあい茶話会を令和元年10月9日参加者11名で行いました。
3月11日開催予定の茶話会は新型コロナウイルス感染症対策で地区センター休館の為中止としました。



神明社→師岡熊野神社→横溝屋敷を巡る健歩会約100名強の参加でした



きれいなアクリル毛糸たわしやメモ帳などを作って頂きました。

4 子育て支援事業

- 1) 「いちごの家」育児サークルに助成しました。
- 2) 青少年指導委員会 子供会主催の事業に助成しました。
「紙飛行機大会」



5 あいねっと活動推進協力



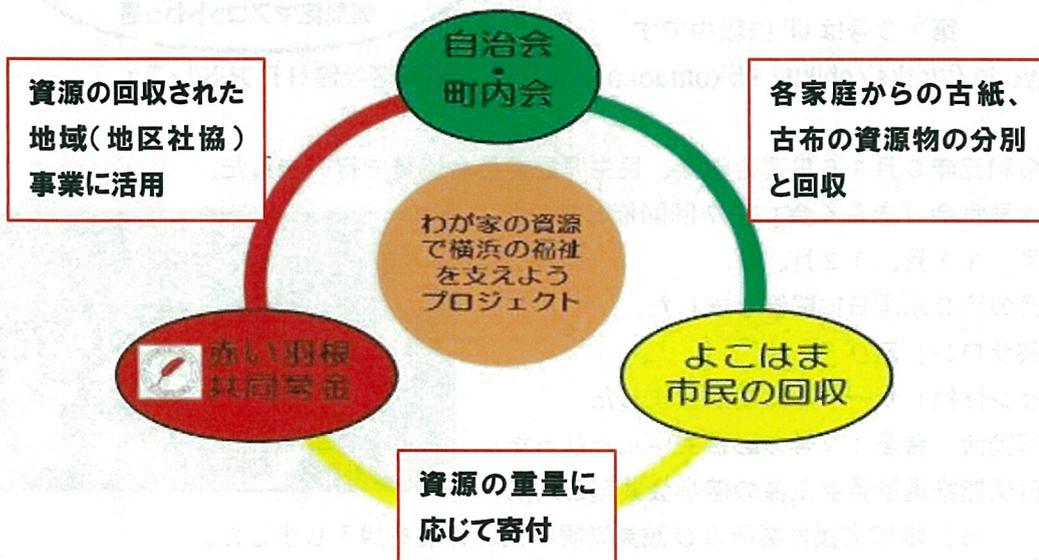
活動目標の方向性を見出す為にアンケートに答えていただきました。駒岡の住民がどんな困りごとがあるのか、どんな問題を抱えて居るのかなどを書いて頂き「たすあい」「つながりあい」を目標にして多種多様な問題点を解決するために話し合い具体的な活動につながって行く様にする。世代の違う方々、町会の各役職の方々が一堂に会し話し合いも出来寄せられた問題点を今後住民参加のネットワークで安心安全に暮らせる地域に繋がって行く活動がなされると思います。

6 その他 役員交代の件 総会時に了承されました。

【我が家の資源で横浜の福祉を支えよう】にご協力ください！

資源ゴミ（古紙）や（古布）を分別して回収日に出してください。回収された資源を市内の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」が「赤い羽根共同募金」に重量に応じて、プロジェクトが拠出金を捻出し寄付されます。その後「赤い羽根共同募金」から鶴見社協を経て「駒岡地区社協」の福祉活動に寄付されてきます。

「地区社協」は寄付金で「見守り事業」きらく会等を開催しています。



※古紙として出せないもの
もあります

油や食べ残しが付着した「汚れた紙」おむつ、裏がアルミの紙パック、コーティングされて水に溶けにくい紙、使ったティッシュなど

※古布として出せないもの
もあります

ぬいぐるみ、靴。カバン、布団、枕、濡れた古布など

駒岡地区社会福祉協議会の役割

当地区の話ではありませんが

戦後まだ「ドブ川」が各地に見られる頃、そこに「蚊」や「ハエ」が発生し困り住民が話し合い協力して川をきれいにし住みやすい街にした。

横浜市でこの助け合い運動が一つのきっかけとなり地区社会福祉協議会の始まりと何かで読みました。

少し前の時代では二世帯や三世帯の大家族が助け合い家庭でのつながりの濃い暮らをしていました、又

地域に青年団とか婦人部などがあり地域のお祭りなどを通じてしっかりとした繋がりを大事にしている時代もありました。さらに

同じ会社に勤める人たちの社宅などもありお互いに助け合う繋がりもありました。

時代と共に社会情勢も変わり、家族構成も核家族が増え独居高齢者も益々多くなると、人とかかわり方も希薄

になって行くのではないのでしょうか。「地区社協」は「地域住民交流活動」を通じて安心安全に生き生きと暮ら

せて、支え合える活動を進め支援する役目を担っている団体だと思っ

文責 事務局 小川

お詫び 3月11日（水）に開催予定の「茶話会」駒岡地区センター休館のため中止としました。楽しみにして待っていてくださった方々本当に申し訳ありませんでした。